

## Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

## マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、中銀が公表した週次サーベイの影響もあり、3.02台後半まで対ドルでレアル安が一時進行する局面も見られたが、FRBが今週20日に4月開催分のFOMC議事録を公表する予定であることから、引けにかけては方向感を失い、3.00台後半で取引を終えた。前回FOMC会合の声明文では、「一過性の要因」が冬季の景気減速の一因だとし、経済活動は「緩やかなペース」で拡大するとの見通しが示されている。本議事録はイエレン議長による記者会見が開催されていない4月会合分であるため、議論の詳細が明らかになるという点で、相場材料として見なされる潜在的な可能性があろう。レアルを初めとする中南米通貨は、本議事録の公表まで大きな動きは取りづらいと推測される。公表された週次サーベイでは、5週連続で年末のインフレ率見通しが引き上げられた(8.29%→8.31%)。成長率見通しとドルレアルスポット相場見通しについては、それぞれ前週と変わらずの結果となった(1.20%減、3.20)。ボベスパ株式指数は銀行株が総じて軟調な動きとなったことから、前日比2%安。財政赤字に歯止めをかけるため、政府が銀行業界への課税を強化する可能性が懸念された。

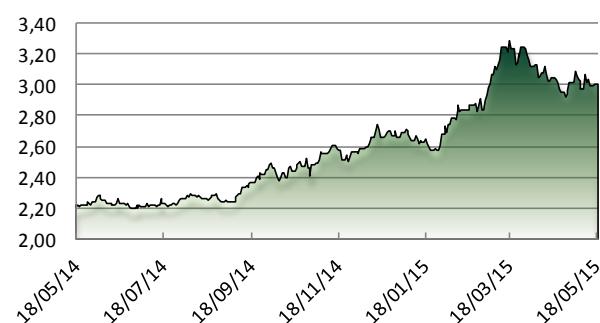
政府は今年の財政目標を達成するため、新たな増税を計画している模様。ルセフ大統領は今週中に800億レアルの歳出凍結方針を公表した後、社会統合計画負担税(PIS)と社会保険融資負担金(Cofins)を引き上げる見通し。また、緊縮財政計画を一部緩和した穴埋めとして、国内銀行に課している法人利益に対する社会負担金(CSLL)の引き上げも検討していると報じられている。

## マーケットデータ

Indicator	Unit	5月15日	5月18日	前日比	4月17日	1ヶ月前比
BRL / JPY Spot	JPY	39,82	39,89	+0,07	39,11	+0,78
USD / BRL Spot	BRL	2,9969	3,0056	+0,0087	3,0408	-0,0352
USD / JPY Spot	JPY	119,25	119,99	+0,74	118,90	+1,09
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	57.249	56.204	-1.045	53.955	+2.249
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)	bps	230,4	225,3	-5,1	242,9	-17,6
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	12,45	12,57	+0,12	12,59	-0,02
DI Future Jul16 (金利先物)	%	13,75	13,74	-0,01	13,41	+0,33
3 Months US Dollar Libor	%	0,277	0,277	+0,000	0,276	+0,001
CRB Index (国際商品指数)	Index	231,5	230,7	-0,8	223,9	+6,8

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

